

様式第 1 0

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
亘理町		H29～R3	H29～R3

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	t %
	1 事業所当たりの排出量	t	t	t %
	生活系 総排出量	t	t	t %
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人 %
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t %
再生利用量	直接資源化量	t	t	t %
	総資源化量	t	t	t %
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t %

※目標未達成の指標のみを記載。
(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成28年度)	目 標 (令和3年度) A	実 績 (令和3年度) B	実績 /目標
総人口	33, 889	32, 595	33, 304	—
公共下水道	汚水衛生処理人口			%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口			%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	5, 148	5, 170	3, 568
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	15. 2%	15. 9%	10. 7%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	3, 698	2, 264	2, 854
				126. 1%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

合併処理浄化槽の設置基数が少なくなっていることが要因である。

これは、東日本大震災からの復興に伴う建て替えが落ち着いたこと、公共下水道以外の区域での新規住宅建築や建て替えが少ないこと、人口が微減していることが原因である。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和9年度まで

積極的な制度の活用を促すため、広報やホームページで普及活動を行い、利用率を向上させたい。

また、定住人口の増加により、新築や建て替えが期待できることから、当該制度の周知を関係各課に依頼し利用率の向上に努めたい。

(都道府県知事の所見)

公共下水道以外の区域で住宅の新築や建て替えが少なかったことを目標未達成の要因と分析しているが、少子高齢化、人口減少が進展する中で、住宅の新築が大幅に増加することは見込みにくい状況である。

汚水衛生未処理人口の減少には、汲み取り便槽や単独処理浄化槽からの転換を推進が重要であることから、これらの汚水衛生未処理人口に対し汚水衛生処理の必要性と、浄化槽設置補助の制度の積極的な広報に努められたい。